

## 産業連関表について

### 1 産業連関表とは

生産活動を営んでいる産業は、他の産業から原材料(中間生産物)等を購入し、家計や域外から労働力や原材料等の生産要素を調達して、生産工程に投入することにより財貨・サービスを産出している。産出された財貨・サービスは、最終生産物として最終的な利用者へ供給されるか、もしくは中間生産物として再び他の産業部門へ供給されています。

このように各産業は複雑な相互依存関係にあるが、産業間の経済取引を一覧表としてまとめたものが産業連関表です。

### 2 産業連関表の利用

この表により兵庫県の詳細な産業構造や産業間の相互依存関係を読み取ることができます。

また、産業連関表から得られる投入係数や逆行列係数などの係数を用いることにより、経済の予測やイベントや各種経済政策の経済波及効果の測定を行うことができます。

平成27年兵庫県産業連関表(3部門統合表)

(単位:億円)

需要部門 → ↓ 供給部門	中間需要				最終需要				(控除) 移輸入	県内生産額	
	第1次産業	第2次産業	第3次産業	合計	消費	投資	移輸出	合計			
中間投入	第1次産業	270	3,664	668	4,603	1,576	134	1,060	2,770	▲ 4,898	2,475
	第2次産業	612	77,379	23,542	101,533	21,780	29,618	116,427	167,825	▲ 102,768	166,589
	第3次産業	392	27,666	52,551	80,608	144,403	16,022	37,807	198,232	▲ 58,318	220,522
	合計	1,274	108,709	76,761	186,744	167,759	45,774	155,294	368,827	▲ 165,985	389,586
付加価値	雇用者所得	340	29,122	69,787	99,249						
	営業余剰	499	8,056	29,191	37,746						
	その他	362	20,702	44,783	65,846						
	合計	1,200	57,881	143,761	202,842						
県内生産額		2,475	166,589	220,522	389,586						

(注)産業分類等は次のとおり

第1次産業:農業、林業、水産業

第2次産業:鉱業、製造業、建設業

第3次産業:電気・ガス・水道業、商業、金融・保険、不動産業、運輸業、情報通信業、  
公務、サービス業その他(分類不明を含む)